

第5回ごみ処理基本構想検討委員会 会議録

1 日時

平成27年11月27日（金） 午前10時00分から午前10時50分まで

2 場所

知多市民体育館 大会議室

3 報告事項

(1) パブリックコメント手続の結果について

4 議題

(1) ごみ処理基本構想（案）について

(2) 提言書（案）について

5 出席者

委員 8名

オブザーバー 2名

西知多医療厚生組合 4名

東海市 2名

知多市 2名

6 傍聴者

18名

7 会議内容

(1) 開会

事務局より開会挨拶

事務局より配布資料の確認

(2) 報告事項

ア パブリックコメント手続の結果について

事務局より説明

<質疑応答>

【千頭会長】

ごみ処理基本構想（素案）の内容を変更するような意見はなく、今後、ごみ処理基本計画及びごみ処理施設整備基本計画を策定する上で配慮すべき意見である。

各意見に対する組合の考え方について、質問等はないか。

（委員からの意見等はなし）

【千頭会長】

次の議題の説明をお願いします。

(3) 議題

ア ごみ処理基本構想（案）について

事務局より説明

<質疑応答>

【千頭会長】

これまでの検討委員会の意見を踏まえて修正されている。何か意見等はあるか。

（委員からの意見等はなし）

【千頭会長】

ごみ処理費用として、ごみ袋1袋の処理費用が250円と示されている。市民の中にはごみ処理にこれだけの費用がかかるとは想像できない人もいると思われるので、大事な情報である。

特に意見はないので、これまでの検討委員会での議論を踏まえたごみ処理基本構想（案）となっていることを確認する。

次の議題の説明をお願いします。

イ 提言書（案）について

事務局より説明

<質疑応答>

【千頭会長】

提言書の内容について、何か意見等はあるか。

(委員からの意見等はなし)

【千頭会長】

この提言書の内容で管理者へ提言する。

全5回と限られた検討委員会の中で各委員から多くの発言をいただき、感謝している。現段階はごみ処理基本構想の段階であり、今後、基本計画、設計等の段階へと進むに当たり、最初の段階で検討すべき事項を示すための議論ができたと感じている。

今後、各委員は両市の市民として見守っていただくとともに、ごみ処理に1袋250円の処理費用がかかっているなど、これまでの議論の内容を周囲の人に伝えていただき、市民の関心の向上に繋げていただきたい。

義家副会長からも一言願います。

【義家副会長】

これまで検討委員会で議論を重ね、奇をてらうことなく、非常にきちんと意見を集約したごみ処理基本構想及び提言書となった。今後は、これに沿って、着実に計画が進んでいくことを願っている。

【千頭会長】

以上で、検討委員会は終了とする。

(4) 提言書の提出

千頭会長から組合管理者に提言書を提出

管理者（知多市長）挨拶

本年6月から5回に渡る会議で基本方針やごみの減量化など、しっかりと検討を進められ、貴重な意見をいただいたことに、大変感謝している。平成35

年度のごみ処理施設の完成を目指して、本日提出いただいたごみ処理基本構想の提言書を基に、組合と両市が共に協力しながら着実に業務を進めていきたいと考えている。これからも協力いただき、最後まで見守っていただければと考えている。

副管理者（東海市長）挨拶

半年間、精力的にごみ処理基本構想について検討いただき、提言書をいただいた。この提言書を尊重し、管理者と共にしっかり取り組んでまいりたいと考えている。

(5) 閉会

事務局より閉会の挨拶